

中学校の部活動

中学校の部活動の地域移行は

具体的な策はこれから



あおき ひろあき 議員
青木 浩明

問 ① 大方・佐賀両中学校にはどのようなクラブがあり、地域移行が行われているクラブは何があるか。

② 来年度からの次期改革推進期間にどのような対策を講じる予定か。また、拠点校とそうでない学校とで保護者の経済的負担に差があることに教育委員会はどう考えるか。

答 岡本教育次長

① 大方中学校はバレーボール、サッカー、野球、

ソフトテニス、バスケ、トボール、陸上、剣道、駅伝、吹奏楽、ボランテア活動などを行う元気の10のクラブが、佐賀中学校は美術、卓球、サッカー、吹奏楽、ボランテアの5のクラブが有るが、現在のところすべての部活動で国や県が定義する地域移行（展開）は行なわれていない。

② 本町では令和4年度から学校関係者や地域スポーツの指導者らで組織する協議会を開催してきたが、持続可能となるための指導者や生徒の移動距離、財源などの問題の見通しが立たず実現には至っていない。県は令和10年度末までを重点期間として集中的に取り組みとしており、町としても県と連携を図り、生徒の

将来にわたって継続的にスポーツ、文化芸術活動に親しむ機会の維持に努める。

なお、拠点校とそうでない学校の保護者の経済的負担の差については、平日の練習には新たに部活動指導員を配置して移動しなくても良い環境を整備し、夏休みなどの長期休暇中は教育委員会職員による送迎を行っている。どの部活動においても休日の生徒の移動は保護者をお願いしており、拠点校の導入に当たっては両校の保護者同士で充分話し合っ合意したものであり、理解して頂いていると認識している。



大方中学校野球部の練習風景

町道の草刈り

除草剤などの購入補助は

町で保険加入を検討する

問 ① 町道の草刈りを地区に委託しているが、近年では高齢化による作業員の減少により契約を委託辞退する地区が増えていると聞く。件数の推移はどうかっているか。

② 委託要項を改正して草刈り前の除草剤や防草シートを補助対象にできないか。また損害賠償保険や傷害保険を町において一括加入できないか。

答 河村建設課長

① 本年度の契約は29地区、5年前の令和2年度は30地区、10年前の平成27年度は32地区であり、10年で3地区減少している。

② 除草剤の補助は現在の委託費の中でお願ひし、防草シートへの補助は現

行の草刈りによる維持管理をお願いしたい。また、作業員の傷害保険や第三者に対する損害賠償保険については、委託契約書で加入を推奨しているが全地区加入には至っていない状況である。来年度からは一律の補償内容となるが、町で一括加入する方向で保険料の試算を進めている。



町道の草刈り状況

